

本会議・予算常任委員会 9月定例会で審議された補正予算

主な内容	公共施設等マネジメント事業費	1,268万円	旧市立角館総合病院の解体設計費 アスベストや土壌調査も実施
	農業IoT・水素利用による産業創造事業費	1,250万円	農業分野でのIoT活用と玉川温泉での水素生成実験
	AKITA スノーリゾート推進事業費	542万円	外国人スキー客の誘客事業
	小学校諸工事費	1,348万円	神代小の体育館漏水修理をはじめ各小学校施設の修繕費
	総合給食センター建設事業費	1億2,890万円	総合給食センターの30年度分の建設費（総額約12億8,000万円）
	本庁舎維持管理費	3,289万円	西木庁舎のボイラーが老朽化し使用不可能となったため、FF式ストーブへ更新する費用

スキー場への外国人客誘致 受け入れ態勢は大丈夫か？

質問 AKITA スノーリゾート推進事業では、本市スキー場への外国人スキー客誘致を図ることを目的としているが、そもそも受け入れ側における多言語化や外国語での接客など態勢は万全なのか？

答弁 1～2月にかけて韓国や台湾からのツアー客に対し、仙台空港と田沢湖スキー場エリアを結ぶ直行バスを20本程度運行する予定である。スキーの他、様々な体験プログラムを開発し滞在時間と消費額の増につなげたい。多言語標記については、一部対応済だが全体的に弱い。早急に対応したい。また、英語や韓国語を話せるインストラクターはいるが、今後人材確保と育成を進めたい。

農業IoT・水素利用による産業創造事業 内容はいかに？

質問 国の地方創生推進交付金事業での取り組みとなるが、具体的な内容は？

答弁 農業IoT関連事業は、センサー技術の活用による農業IoTの導入に向けた農業者向け説明会開催と、農業IoTの実証実験を行う。また、水素利用に関しては、東北大学と連携し玉川温泉での水素生成・発電実験を行い、実験工場の製作につなげる予定としている。将来、災害時の応急電源やドローンバッテリーなどへの活用を期待している。

ここが知りたい
議論のポイント

平成30年度補正予算 主な質疑

総合給食センター建設費 1億2,876万円

実施設計未完了のため 全会一致で減額修正

9月定例会には、平成32年度からの運用を予定している総合給食センターの建設費予算が計上されました。

総務文教常任委員会の審査を経て、予算常任委員会に審査内容が報告されましたが、議案上程や委員会審査の段階ではまだ実施設計が完了していません。各委員からは、「設計完了後、教育委員会の完成検査を経て、誤りや違算がないことを慎重に確認した上で予算を上程するべきだ」との意見が相次ぎました。

その後、総務文教委員会の委員から総合給食センター建設費1億2,876万円を一時凍結するための減額修正案が提出され、予算委員会ではこれを全会一致で可決しています。

今後は、実施設計の完了と市教育委員会での完成検査等を待つて再び予算が審査される予定です。

実施設計完了後
建設費が再提案されることに

10月16日臨時議会

総合給食センター実施設計完了
完成検査を終え建設費が再度提案される

9月定例会で実施設計が未完了のため議会によって減額修正された新総合給食センター建設費について、この程実施設計が完了し、市教育委員会においてその完成検査を行った結果、設計内容に違算や誤りがないことが確認されたため、10月16日臨時議会が開催され、改めて建設費予算が審議されました。

予算額は工事内容や厨房設備の見直しにより、前回より約215万円少ない1億2,660万円（平成30年度分）で、来年度分も合わせた全体の建設費も12億5,772万円と2,158万円減少しています。市議会では慎重審査の結果、これを可決し今後、平成32年春の運用開始に向けて建設工事が進むこととなりました。

本会議・予算常任委員会 平成29年度決算が審査される

9月定例会では平成29年度の決算についても審査されました。各常任委員会での分科会審査を経て、予算常任委員会と本会議において各決算が認定されています。

平成29年度 一般会計決算額

①歳入総額 208億 1,768万円 ②歳出総額 199億 3,232万円 ①-② 収支 8億 8,536万円

平成29年度一般会計・特別会計決算収支状況

(単位：円)

区分	歳入 ①	歳出 ②	形式収支 ③ (① - ②)	翌年度に繰り越すべき財源 ④	実質収支 ⑤ (③ - ④) 下段前年度	単年度収支	
一般会計	20,817,685,964	19,932,323,307	885,362,657	107,055,000	778,307,657 266,794,615	511,513,042	
特別会計	9,612,447,512	9,335,449,601	276,997,911	701,000	276,296,911 254,208,422	22,088,489	
内 訳	集中管理	3,616,384,473	3,616,384,473	0	0	0 0	0
	下水道事業	753,459,812	752,818,931	640,881	551,000	89,881 86,394	3,487
	集落排水事業	376,820,811	376,733,656	87,155	0	87,155 95,881	-8,726
	浄化槽事業	92,965,399	92,909,628	55,771	0	55,771 56,314	-543
	国民健康保険 事業勘定	3,807,075,968	3,576,871,597	230,204,371	0	230,204,371 208,334,802	21,869,569
	国民健康保険 田沢診療施設	21,645,220	21,596,230	48,990	0	48,990 43,973	5,017
	国民健康保険 神代診療施設	81,860,536	81,736,272	124,264	0	124,264 56,347	67,917
	後期高齢者医療	300,089,814	299,575,906	513,908	0	513,908 220,400	293,508
	介護保険	423,148,727	422,770,449	378,278	0	378,278 10,497,951	-10,119,673
	生保内財産区	85,589,158	58,344,224	27,244,934	0	27,244,934 21,165,753	6,079,181
	田沢財産区	44,732,220	29,083,998	15,648,222	150,000	15,498,222 10,620,060	4,878,162
	雲沢財産区	8,675,374	6,624,237	2,051,137	0	2,051,137 3,030,547	-979,410
	総 計	30,430,133,476	29,267,772,908	1,162,360,568	107,756,000	1,054,604,568 521,003,037	533,601,531

答弁 平成29年度にお

ける待機児童発生数は10名で、その内2名は市の補助制度により、市内ボランティア団体による託児サービスを利用した。残りの8名は在宅での保育を選択されたため、翌年度優先して入園できるように配慮した。また、病児保育については、市立角館総合病院での実施を検討したが、今のところ専用スペースの確保等課題も多く大変厳しい。今後そうした課題を精査し早期に開設できるように進めて行く。

質問 市内の温泉施設で行っているヘルスケア推進事業の効果について伺う。

答弁 疲労ストレス測定器を導入して温泉入浴による効果を測定しているが、今のところ利用実績は少ない。今後は測定器を市民の方々にしっかりと活用して頂けるよう努力して行きたい。

平成29年度
一般会計決算 予算委員会の質疑から
市税の滞納とその対応
質問 公平性を担保するために法的な手続きに基づき徴収を強化するべきではないのか？
特に入湯税については温泉施設が入浴客から預かっているものであり、側からの未納が発生するのはおかしいのではないか。

答弁 入湯税は各施設からの毎月の申告により税額が決定することになってはいるが、申告納税が遅れる施設もある。電話や訪問により対応している。平成29年度は未納額ゼロとなっているが、過去の滞納については引き続き努力し徴収する。

質問 平成29年度の保育所待機児童の状況とその対応について伺う。また、保護者からの要望が多い病児保育実施に向けた取り組みは進んでいるのか。

答弁 入湯税は各施設からの毎月の申告により税額が決定することになってはいるが、申告納税が遅れる施設もある。電話や訪問により対応している。平成29年度は未納額ゼロとなっているが、過去の滞納については引き続き努力し徴収する。

質問 平成29年度の保育所待機児童の状況とその対応について伺う。また、保護者からの要望が多い病児保育実施に向けた取り組みは進んでいるのか。

答弁 入湯税は各施設からの毎月の申告により税額が決定することになってはいるが、申告納税が遅れる施設もある。電話や訪問により対応している。平成29年度は未納額ゼロとなっているが、過去の滞納については引き続き努力し徴収する。